

令和4年 露地うすいえんどうの生育概況・推移

撮影地：和歌山県みなべ町・紀の川市



1月27日（みなべ町）



うすいえんどう栽培面積(県内JA合計) 86ha
(うちJA 紀州 72ha、JA 紀の里 10ha)

コメント（1月27日時点）

JA紀州は冬季の温暖な気候条件を活かして、「うすいえんどう」の大産地となっています。

みなべ町の露地栽培作型では10月20日頃から播種を行っています。こちらの園地はすでに草丈1m以上となり、花が咲き始めています。今後の気象によりますが、4月初旬からの出荷を見込んでいます。

1月27日（紀の川市鞆淵）



コメント（1月27日時点）

紀北の中山間地域にある「鞆淵」では冷涼な気象条件下で露地のうすいえんどうを栽培しています。

11月20日頃から播種を行い、現在、草丈は8cm程度となっています。生育は順調で5月中旬からの出荷を見込んでいます。

JAグループでは、ハウスと露地、紀南から紀北と様々な作型により、長期連続出荷につなげています。